

各 位

会 社 名 株式会社オプトエレクトロニクス  
 代表者名 代表取締役社長 俵 政美  
 (JASDAQ・コード6664)  
 問合せ先 管理部部長 石川 勝利  
 電 話 048-446-1181

## 2018年11月期連結業績予想の修正と個別業績予想に関するお知らせ

当社は、昨年2017年12月21日の「2017年11月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表時点で2018年11月期個別業績予想の開示を省略しておりましたが、前期実績値との対比において、その差異が適時開示の基準に達する見込みとなりました。

また、これに伴い、2018年12月20日開催の取締役会において、2017年12月21日に公表した2018年11月期通期(2017年12月1日～2018年11月30日)連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正

(1) 2018年11月期連結業績予想の修正(2017年12月1日～2018年11月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	7,100	170	163	55	円 銭 8 90
今回修正予想(B)	7,549	451	378	215	34 85
増減額(B-A)	449	281	215	160	
増 減 率	6.3%	165.3%	131.9%	290.9%	
(ご参考) 前期実績 (2017年11月期)	7,032	△325	△358	△598	△96 85

(2) 2018年11月期個別業績予想(2017年12月1日～2018年11月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	2,753	△648	△654	△771	円 銭 △124.87
実績値(B)	3,204	120	75	32	5.19
増減額(B-A)	451	768	729	803	
増 減 率	16.4%	—	—	—	

## 2. 修正及び差異の理由

### (1) 個別業績において前期実績との差異が生じた理由

売上高については、モジュール、ハンディスキャナ、定置式スキャナ等において当初予定してなかった単発かつ大口の案件が複数発生したこと、第4四半期においても2018年6月より販売を開始した新製品の卓上・組込式2次元スキャナ「M-11」の単発・大口案件が寄与したことから、前期実績より451百万円増加する見込みとなりました。

利益面では、売上高の増加や前年度より推進している経営改革の結果、売上原価並びに販売費及び一般管理費の削減が進んだこと、一部開発案件が翌期に持ち越しとなったことなどから、営業利益が768百万円、経常利益が729百万円、当期純利益が803百万円と、それぞれ前期実績より大幅に増加する見込みとなりました。

### (2) 通期連結業績予想の修正の理由

上記(1)のとおり、個別業績において売上及び利益が大幅に増加したことが主な要因であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上